

調査の概要

1 調査の目的

この調査は、医療保険制度における医療の給付の受給者にかかる診療行為の内容、傷病の状況、調剤行為の内容及び薬剤の使用状況等を明らかにし、医療保険行政に必要な基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の対象、客体及び系統

全国の保険医療機関及び保険薬局から社会保険診療報酬支払基金支部（以下「支払基金支部」という。）及び国民健康保険団体連合会（以下「国保連合会」という。）に提出され、審査決定された医療保険制度の診療報酬明細書及び調剤報酬明細書を調査の対象とした。

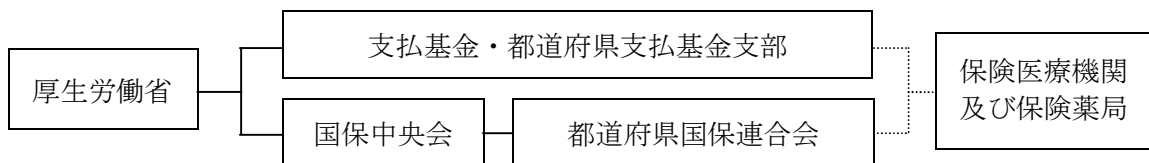
医科病院、医科診療所及び保険薬局は、レセプト情報・特定健診等データベース（以下「NDB」という。）に蓄積されている全ての診療報酬明細書及び調剤報酬明細書を客体とした。

歯科（歯科病院及び歯科診療所）は、第一次抽出単位を保険医療機関、第二次抽出単位を診療報酬明細書とする層化無作為二段抽出法によって抽出された診療報酬明細書（NDBに蓄積されているものを含む。）を客体とした。

	施設数	調査客体件数		
		総数	一般医療	後期医療
医科	81 676	80 685 927	60 103 606	20 582 321
病院	8 445	23 248 431	16 010 500	7 237 931
診療所	72 976	57 271 717	43 967 117	13 304 600
歯科	2 903	75 163	58 083	17 080
保険薬局	51 927	49 384 490	36 290 039	13 094 451

注：「医科」には、データ上で「病院」「診療所」別を取得できなかったものを含む。

<調査の系統>



3 調査の時期

平成 25 年 6 月審査分

4 調査の事項

診療報酬明細書 …………… 年齢、傷病名、診療実日数、診療行為別点数・回数及び薬剤の使用
状況（薬品名・使用量等）等

調剤報酬明細書 …………… 年齢、処方せん受付回数、調剤行為別点数・回数及び薬剤の使用
状況（薬品名・使用量等）等

5 結果の集計

集計は、厚生労働省大臣官房統計情報部で行った。

6 利用上の注意

(1) 表章記号の規約

計数のない場合	—	表章単位の 2 分の 1 未満の場合	0,0.0
統計項目のありえない場合	・	減少数（率）の場合	△

(2) 掲載の数値は四捨五入のため、内訳の合計が総数に合わない場合等がある。

(3) 集計は、一次審査分であり、再審査・返戻等は含まない。

(4) 診療報酬明細書及び調剤報酬明細書の集計は、記録された内容に基づき集計した結果である。

(5) この概況に掲載された数値のうち、平成 24 年の医科診療所及び歯科、平成 25 年の歯科に係るものは、6 月審査分の全国推計数である。

(6) 診療行為分類「診断群分類による包括評価等」は、包括評価（DPC/PDPS）の所定点数及び特定入院料に関する加算である。